

RFID

入退管理システム

すいすい入退+



ノンストップ入退で
入退場時の**渋滞**を解消

IDカード
接触不要

人も車両も
自動検知

効率化
コスト削減



西部電気工業株式会社

RFID入退管理システム

すいすい入退⁺

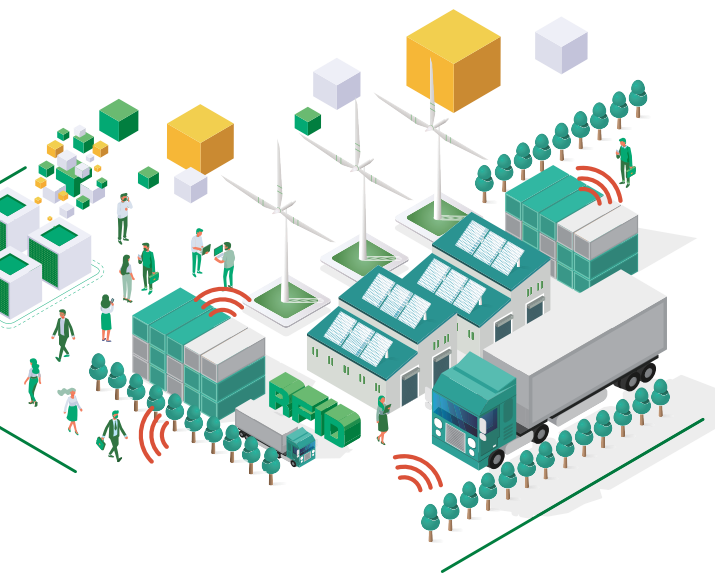
RFID

「タッチ不要」

「離れていてもしっかり検知」

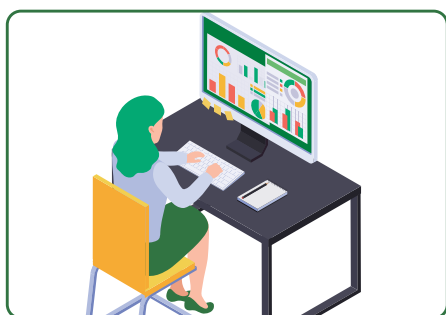
～敷地への入退場におけるノンストップ化を実現～

従来型のRFID認証を使った入退館手続きと言えば、ゲートの前で車両を一度停止させ、カードを読み取り機にタッチする必要があったり、ゲート付近の守衛室で紙の申請書に記入するなどの必要がありました。しかし、UHF帯(860～960MHz)を使ったRFIDを利用することで、リーダーから離れていてもRFタグを読み取ることができるようになり、敷地入退のノンストップ化を実現しました。特に大規模事業所様の悩みの種となっていた、入退場ゲート付近における手続き待ちの車両や人の渋滞問題を解決。入退館の効率化・無人化におけるコスト削減や、運転手や来訪者のストレス軽減、物流の2024年問題と呼ばれる荷主勧告制度にも対応と、多くのメリットを得られるようになりました。



人も車両も自動で検知

1つのシステムで人も車両も検知できますので、対象物ごとにシステムの構築・メンテは不要。コストダウンと省力化に大きく貢献します。



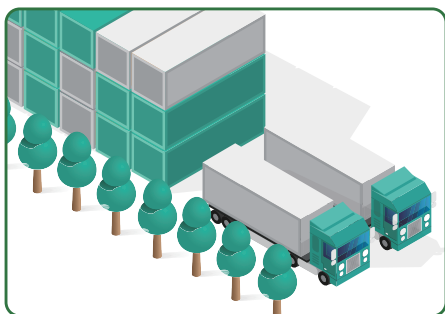
離れた場所から監視

中央監視室などゲートから離れた場所からも、入退管理ソフトを通してリアルタイムでログを確認。もちろん、複数の入退口も監視できます。



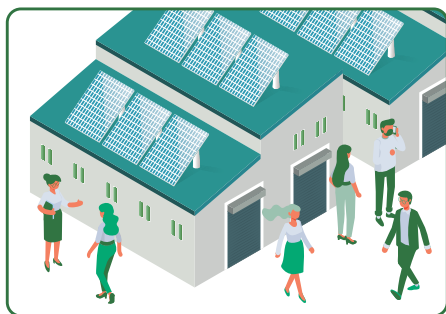
セキュリティを強化

万一、敷地内に不審車両が入ってきた場合や、事前未登録の車両が入館しようとした場合に、ゲート閉鎖や別ルート誘導などの対応も可能です。



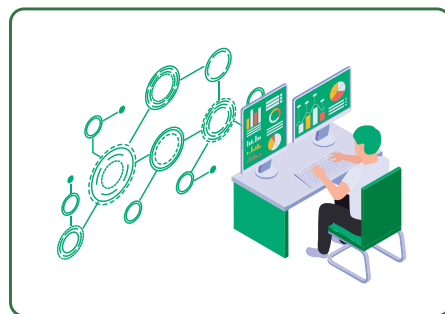
物流の2024年問題対応

2024年に控えている荷主勧告制度にも対応。荷積み入場時の渋滞に起因する、ドライバーの労働時間への影響を考慮したソリューションです。



施設内安否確認も容易

大きな災害やトラブル発生時にも、避難場所にもRFIDリーダーを配置することで、誰がどこに避難したかをすぐに把握することができます。



柔軟なカスタマイズ

来訪者の属性による、ゲートの開閉、電光掲示板によるルートの案内、パトランプの点灯など、あらゆる機器やシステムと連携が可能です。

お問い合わせ先



西部電気工業株式会社

ソフトウェアシステム開発部 すいすい入退⁺担当

〒812-8565 福岡市博多区博多駅東 3-7-1

TEL: 092-418-3193

URL: <https://www.seibu-denki.co.jp/solution/>

Email: seibu-web-market@seibu-denki.co.jp